

平成 26 年 12 月 18 日 (木) 午前 8 時 42 分～ 8 時 50 分



今日は鹿児島市喜入中名町にある JX 日鉱日石石油基地株式会社喜入基地で「MBC ラジオ ポニー号」が「モーニングスマイル」の中継を行いました。

ポニーメイツの上園さんが、環境安全グループ担当マネージャーの上之園 秀明さんにお話を伺いました。

～JX 日鉱日石石油基地株式会社喜入基地の安全管理取組状況～

JX 日鉱日石石油基地株式会社喜入基地は世界最大級の石油備蓄中継基地として昭和 44 年から操業開始して 45 年になります。

敷地面積は 192 万平米、外周を 1 周すると 5. 5 キロの距離になり、東京ドーム 40 倍の面積に原油タンク 57 基で 735 万キロリットル、日本の石油消費量の 2 週間分の貯油能力があります。

社員数は 113 名、喜入基地構内で作業される協力会社の方が 1 日におよそ 200 名ほど、業務車両は 18 台、業務には 50 cc バイクや自転車も使用しています。

主な交通安全活動として、1 つめは、国道からの基地入口の沿道に交通安全の旗を掲げて、交通安全に対する注意喚起を行っています。

2 つめは、交通安全声かけ運動として、ドライバーの方に「ご安全に」と声かけをしています。

3 つめは、構内での制限速度違反や一旦停止違反等に対して、交通指導を行っています。

交通安全運動期間中に行われる、街頭キャンペーンにボランティアで参加し、地域の皆さんと交通安全に取り組む一体感により自分自身が事故を起こさないという気持ちを持つよう努めています。

また、地元の企業として、職場体験学習の中学生や高校生を受け入れ、その中で喜入基地の入口で街頭キャンペーンを体験してもらい、交通安全に対する意識を育てるようにしています。

交通安全意識の高揚を目的として、無事故・無違反に挑戦する「2014 セーフティ・チャレンジ 180」に 31 チーム、152 名が参加して、180 日間無事故・無違反を達成すると抽選で海外旅行や国内旅行が当たるというもので、交通安全意識を高めています。

喜入基地ならではの取り組みとして、構内では 50 cc バイクを使用することから、新入社員や入社 1 年目、3 年目の社員を対象にバイク運転講習会や交通安全講習会を実施しています。

また、高速道路での非常時駐車への対応として発煙筒の使い方や反射板の設置について研修もしています。

～上之藪さんからメッセージ～

年末年始に向けて慌ただしさが増す中、社員やその家族の皆さんが交通事故の悲惨さ、とりわけ飲酒運転による事故の悲惨さを十分認識して、交通安全に心がけて事故のない良い年を迎えられるようにお願いします。

安全に対する特効薬はありません。愚直に繰り返し繰り返し気をつけるように、また気づいてもらえるように声掛けが必要だと思っています。

それではご安全に。

